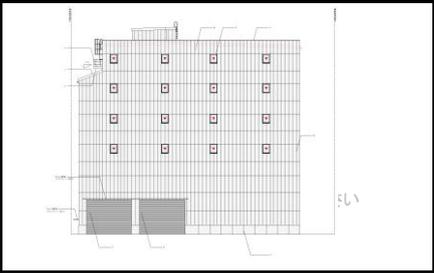


CASBEE® 京都-新築

標準システム

■使用評価マニュアル：CASBEE京都-新築（2015年版）|使用評価ソフト：CASBEE京都-新築2015（v.1.0）

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(株)グラフィック倉庫 新築工事	階数	地上6F
建設地	京都市伏見区中島外山町119、120	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	1人
気候区分	6地域	年間使用時間	3,650時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年7月 0.0	評価の実施日	2017年9月5日
敷地面積	2,683㎡	作成者	石原 一豊
建築面積	1,607㎡	確認日	2017年9月5日
延床面積	7,258㎡	確認者	石原 一豊



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★★

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算 ★★★★★

①参照値 100%
②建築物の取組み 52%
③上記+②以外の 52%
④上記+ 52%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Qのスコア = 2.9

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.4

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア= 2.5

LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.5

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.5

3 設計上の配慮事項		その他
総合 外観は周辺環境に調和するようシンプルなデザインとした。		
Q1 室内環境 常温倉庫として最低限の配慮をした。	Q2 サービス性能 階高を高く、また、積載荷重を大きく設定することにより可変性を考慮した計画とした。	Q3 室外環境 (敷地内) 外観は周辺環境に調和するようシンプルなデザインとした。また、敷地内の緑化に努めた。
LR1 エネルギー 太陽光パネルを導入することにより、環境への配慮に努めた。	LR2 資源・マテリアル 断熱材は環境に配慮し、ノンフロンの吹付発砲ウレタンを採用した。	LR3 敷地外環境 従業員用駐車場として平置き駐車場を20台分確保することにより、周辺道路の路上駐車を緩和する計画とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される